

# 前立腺疾患を得意とする 泌尿器科専門クリニック



「迅速性」「正確性」「誠実性」の3つを重視し、患者目線にたった診療を実施

1998年に開業し2011年2月で開院13年目を迎えた、岩澤クリニック。岩澤晶彦院長は前立腺肥大症、前立腺炎、前立腺がんなどの前立腺疾患の治療を得意とし、開業以来、道内外から多数の患者が通院している。

岩澤院長は「早期に治療することを第一に考え、できるだけ外来で早く診断と治療を行うよう心がけています」と話す。それは岩澤院長の医療方針・理念でもある。「迅速性（スピード）」を重視した診断・治療に力を入れているからだ。医療にとつて最も重要な「正確性」には細心の注意を払い取り組んでいることは言うまでもない。岩澤院長が「迅速性」を追求する理由は「病気は早期発見が大切で、早期であればがんであっても完治することができる」と考えるからだ。検査結果により手術などが必要な場合は、病診連携を積極化しているので安心でき「ニーズに合

わせて札幌市内に限らずどこの病院でも紹介できる」体制を取っている。岩澤院長は06年4月に日本臨床泌尿器科医学会の理事に就任、10年4月からは監事も務めている。岩澤院長のこれまでの実績が認められた結果であり、これにより泌尿器科疾患に関する最先端の医療情報を患者に提供できるようになった。また札幌市医師会代議員も務め、医療界のために尽力している。「迅速性」「正確性」と同時に重要視するのが、患者に対し絶えずホスピタリティーの姿勢で接する「誠実性」だ。この考えは全職員に浸透。患者からは「親身になつて話を聞いてくれる」と評判だ。接遇教育にも力を入れ、岩澤院長を中心に全職員が参加し、新しい医療についての勉強会も実施。院内には最新のマルチスライスCTを導入し、診断精度がさらに充実。あらゆる面で質の高い医療を提供するクリニックと言える。



1



2



3

- ①清潔感あふれる院内
- ②ヒーリングアートを取り入れたマルチスライスCT
- ③医療界発展のためにも尽力する岩澤院長

## 院長 岩澤 晶彦氏

1977年札幌西高校卒業。85年札幌医科大学卒業。同大泌尿器科入局、94年ヘルシンキ大学留学。96年北里柴三郎記念学術奨励賞受賞、98年2月開院。日本臨床泌尿器科医学会監事、札幌市臨床泌尿器科医学会副会長、日本泌尿器科学会オフィスウロロジー副会長

医療法人札幌会

## 岩澤クリニック

<http://www.iwasawa-clinic.jp/>

札幌市中央区南1条西16丁目 レーベンビル2階  
☎011-613-6000

泌尿器科

受付時間／  
月・水 8:30～11:00 14:30～16:00 (完全予約制)  
17:30～18:30  
火曜 8:30～11:00 14:30～16:00 (検査・手術)  
金曜 8:30～11:00 14:30～16:00 (完全予約制)  
木・土 8:30～11:00  
休診日／日曜・祝日  
最寄りアクセス／  
地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩2分